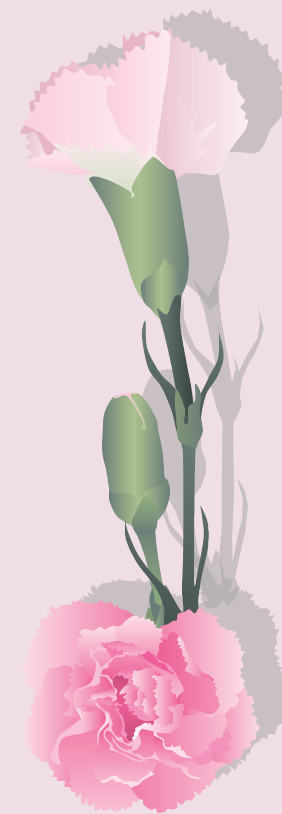
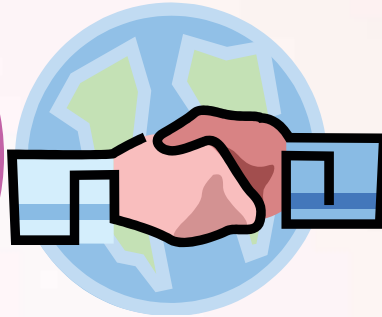


3. の質問に対するスライド



在宅緩和ケア

本人の自覚
家族の愛情
家族の絆



医療チームを
中心とした
ケアチーム



在宅ホスピスが難しいケースをはじめとした
大部分のケースは、十分に家(在宅)で
看取ることが可能となる

共感・同感・同情の違い

共感



相手の置かれている状況とその時の気持ちや感情をそのまま受け止め、その状況をイメージし、その中に自分をおいて感情を移入し、出来るかぎり近似させて相手に示すこと

同感



相手の話を聞いて自分も同じように思えること
(個人の価値観によって感じ方が違う)

同情

相手の話を聞いて聞き手の心に起こる気持ち

共 感

共感するには？

- ①相手の状況、感情、要求を十分に理解
- ②強い感情の心のつぶやきを明確化
- ③その場面を脚本の様に明確化

共感を成功させるには？

- ①映画の様に頭の中に具体的にイメージ化
- ②我が事の様に表現
- ③意識的に間をとりながら、自分の中に湧き起こる感情を体感

共感の効果

- ①信頼感をもたらし、癒しの力となる
- ②内省化が起こる
- ③未解決な問題のイメージの無自覚な連想化が起こる
- ④課題、問題解決のための自己決定化がなされる

患者・家族と向き合う基本姿勢

- ・少し話をしても良いですか？
- ・私に出来る事はありませんか？
- ・あなたの本当に知りたいことは何なのですか？
- ・いちばん恐れていることは何ですか？
- ・どうしてあなたなのか私にもわかりません
- ・あなたの怒りや嫉妬は良く理解できます
- ・あなたの立場であれば同じように怒るでしょう
- ・あなたの態度で心を傷めることもあります

～～～笑顔とユーモアと共に～～～